

平成 22 年度特別調査
「化学療法等の外来、入院別実施状況調査」、「医師あたりの患者数等の動向調査」
調査票(案)

施設コード								施設機関名

1 貴院における「病棟に従事している医師数」についてお伺いします。

問1-1 貴院の平成 20 年〇月、平成 21 年〇月、平成 22 年〇月において、病棟に従事している医師数を常勤換算でご記入ください。			
	平成 20 年〇月	平成 21 年〇月	平成 22 年〇月
医師数(常勤換算)	人	人	人
<p><注> 非常勤職員の常勤換算の計算方法について</p> <p>貴院の 1 週間の通常勤務時間を基準として、下記のような計算を行い、小数点以下第 1 位までご記入ください。</p> <p>例) 1 週間の通常の勤務時間が 40 時間の病院で、週 3 日(各日 5 時間)勤務の医師数が 4 人いる場合</p> <p style="text-align: center;">3 日 × 5 時間 × 4 人</p> <p>常勤換算後の医師数 = $\frac{\quad}{40 \text{ 時間}} = 1.5 \text{ 人}$</p>			

問1-2 貴院の平成 20 年〇月、平成 21 年〇月、平成 22 年〇月において病棟に従事している(外来に従事していない)麻酔科医師数、脳神経外科医師数、心臓カテーテル検査・手術に従事する医師数、消化管内視鏡検査・手術に従事する医師数を常勤換算でご記入ください。			
	平成 20 年〇月	平成 21 年〇月	平成 22 年〇月
産婦人科医師数 (常勤換算)	人	人	人
小児科医師数 (常勤換算)	人	人	人
麻酔科医師数 (常勤換算)	人	人	人
脳神経外科医師数 (常勤換算)	人	人	人

心臓血管外科医師数 (常勤換算)	人	人	人
整形外科医師数 (常勤換算)	人	人	人
眼科医師数 (常勤換算)	人	人	人
放射線科医師数 (常勤換算)			
心臓カテーテル検査・手術に従事する医師数 (常勤換算)	人	人	人
消化管内視鏡検査・手術に従事する医師数 (常勤換算)	人	人	人
救命救急室等で救急医療に従事する医師数 (常勤換算)	人	人	人

<問2の注> 心臓カテーテル検査・手術に従事する医師数、消化管内視鏡検査・手術に従事する医師数は各検査・手術に従事する時間に関わらず、人数を記入ください。

(例1) 常勤医師が毎週水曜日の午後に心臓カテーテル検査を行っている→1人として計算

(例2) 1週間の通常の勤務時間が40時間の病院で、週3日(各日5時間)勤務の医師が毎週1時間だけ内視鏡検査に従事している→3日×5時間/40時間=0.375人として計算

2 貴院における「患者数」についてお伺いします。

問2-1 貴院の平成20年〇月、平成21年〇月、平成22年〇月の月末在院患者数、外来患者延べ数をご記入ください。(病院報告として報告したものをご記入ください。)			
	平成20年〇月	平成21年〇月	平成22年〇月
月末在院患者数	人	人	人
外来患者延べ数	人	人	人

問2-2 貴院の平成20年〇月、平成21年〇月、平成22年〇月の分娩数、うち、異常分娩数及び救急車等で搬送された患者数、うち、入院した患者数をご記入ください。			
	平成20年〇月	平成21年〇月	平成22年〇月
分娩数	人	人	人
うち、異常分娩数	人	人	人
救急車等で搬送された患者数	人	人	人
うち、入院した患者数	人	人	人

3 以下の診療報酬項目について貴院の「外来での算定状況」についておたずねします。

問3 以下の診療報酬について、貴院の平成20年〇月、平成21年〇月、平成22年〇月における外来での算定件数をご記入ください。			
	平成20年〇月	平成21年〇月	平成22年〇月
＜外来での算定件数をご記入ください。＞			
外来化学療法加算1 （「注射」通則6 イ）	件	件	件
外来化学療法加算2 （「注射」通則6 ロ）	件	件	件
高エネルギー放射線治療 1回目（M001 体外照射 3 イ）			
(1) 1門照射又は対向2門照射	件	件	件
(2) 非対向2門照射又は3門照射	件	件	件
(3) 4門以上の照射、運動照射 又は現体照射	件	件	件
強度変調放射線治療 1回目 （M001 体外照射 4 イ）	件	件	件
ガンマナイフによる定位放射線治療 （M001-2）	件	件	件
直線加速器による定位放射線治療 （M001-3）	件	件	件

痔核手術(脱肛を含む。) (K743)			
1 硬化療法	件	件	件
2 硬化療法(四段階注射法によるもの)	件	件	件
3 結紮術、焼灼術、血栓摘出術	件	件	件
4 根治手術	件	件	件
5 PPH	件	件	件
ヘルニア手術 鼠径ヘルニア (K633 5)	件	件	件
体外衝撃波腎・尿管結石破碎術 (K768)	件	件	件
水晶体再建術 眼内レンズを挿入する場合(K282 1)	件	件	件
後発白内障手術 (K282-2)	件	件	件
心臓カテーテル法による諸検査 (D206)	件	件	件
胃・十二指腸ファイバースコープ (D308)	件	件	件
大腸ファイバースコープ (D313)			
1 S状結腸	件	件	件
2 下行結腸及び横行結腸	件	件	件
3 上行結腸及び盲腸	件	件	件
内視鏡的胃、十二指腸ポリープ、粘膜切除術(K653)			
1 早期悪性腫瘍粘膜切除術	件	件	件

2 早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術	件	件	件
3 早期悪性腫瘍ポリープ切除術	件	件	件
4 その他のポリープ・粘膜切除術	件	件	件
内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術(K721 全区分の合計※)	件	件	件
内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(K721-2 全区分の合計※)	件	件	件
※ K721 及び K721-2 は平成22年度診療報酬改定において点数体系が変更となっているため、該当する区分全ての合計件数をお書きください。			

4 以下の化学療法についての貴院外来での実施状況をおたずねします。

問4-1 平成 20 年〇月、平成 21 年〇月、平成 22 年〇月に貴院で「大腸がんに対する FOLFOX/FOLFIRI 療法」を実施している患者ののべ人数をご記入ください。また、このうちベバシズマブを併用している患者の「のべ人数」も併せてご記入ください。

FOLFOX 療法/FOLFIRI 療法の定義は以下の通りと致します。
 使用する薬剤の分量に係らず、
 FOLFOX 療法：フルオロウラシル、レボホリナートカルシウム、オキサリプラチンの3剤を併用した化学療法
 FOLFIRI 療法：フルオロウラシル、レボホリナートカルシウム、イリノテカンの3剤を併用した化学療法

		FOLFOX 療法		FOLFIRI 療法	
		人	うちベバシズマブを併用している患者のべ人数	人	うちベバシズマブを併用している患者のべ人数
平成20年	入院	人	人	人	人
	外来	人	人	人	人
平成21年	入院	人	人	人	人
	外来	人	人	人	人
平成22年	入院	人	人	人	人
	外来	人	人	人	人

問4-2 平成 20 年〇月、平成 21 年〇月、平成 22 年〇月に貴院で「胃癌もしくは乳癌に対するパクリタキセル単剤療法」を実施している患者ののべ人数をご記入ください。

		胃癌に対して実施している患者のべ人数	乳癌に対して実施している患者のべ人数
平成20年	入院	人	人
	外来	人	人
平成21年	入院	人	人
	外来	人	人
平成22年	入院	人	人
	外来	人	人

問4-3 平成20年〇月、平成21年〇月、平成22年〇月に貴院で「卵巣癌、子宮頸癌、子宮体癌もしくは肺癌に対するパクリタキセル、カルボプラチン併用療法」を実施している患者ののべ人数をご記入ください。

		卵巣癌	子宮頸癌	子宮体癌	肺癌
平成20年	入院	人	人	人	人
	外来	人	人	人	人
平成21年	入院	人	人	人	人
	外来	人	人	人	人
平成22年	入院	人	人	人	人
	外来	人	人	人	人

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。